

## 目標達成計画

作成日:平成27年2月23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
5	1	職員体制(新規入職者)の変更もあり、プリセプターによりまずはケアについての指導に取り組まれているので、次は理念について説明する機会を作る事の検討	理念について検討する機会を作る	新入職者には入職時にオリエンテーションで説明する。現スタッフには毎月理念に沿った月目標を立てケアにつなげる。	ヶ月
3	2	入居者の状況次第では、地域住民との交流が更に増えていくと思われるため、今後も地域行事等のリサーチを継続し次のステップとされる事を期待したい。	地域行事に参加する	推進会議や広報などで行事をリサーチし参加する。	3ヶ月
7	4	運営推進会議でのメンバー構成は充実、回を重ねると形骸化してくることも予想され課題を具体的に提示し、課題に応じた参加者に依頼することを検討いただきたい。	メンバーを固定しないよう、毎回の会議の内容を具体化する。	季節や行事によって議題を具体的に提示していく。	6ヶ月
6	33	ターミナル支援について今後の方針を現在検討中であり、研修会についても指針について進めていく必要がある。	看取り方針の見直し、作成する。	法人、医師と協力連携し、マニュアル、方針見直しする	ヶ月
8	35	近隣地域を巻き込んだ災害訓練の実施	地域の方が参加できる災害訓練の実施	近隣地域へのお知らせ、協力を呼びかける。(運営会議などで)	12ヵ月

2	40	個々に応じた下膳のタイミングや語りかけに努めながら楽しい食事支援の提供	個々に応じた楽しい食事支援の提供	食事介助や食事中的会話、配膳、下膳などその方に合わせた声かけを丁寧に行う。	1ヶ月
4	49	火山灰影響や、冬場のため散歩、散策の減少	外へ出られない分、室内での活動の見直し	ミーティングの中で室内活動について検討する。	1ヶ月
1	52	冬場はトイレと室温の温度差を少なくするためドアを開放しているが、衛生面や、景観から工夫が必要	スタッフのやりやすいような配慮ではなく、利用者の方、お客様目線で考え行う。	汚物のゴミは捨ててに行くときに出す。いっぱいになったらその時捨ててに行く。ドアもその都度閉めることを徹底する。	1ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。